



表紙デザイン:本学学生による作成(裏表紙で紹介)

奈良女OGが築いた女性自衛官の道

「自らの信念を貫きキャリアを積む大切さ」

自分の信じる道を自らの力で切り開いた先輩方の存在抜きに、現在の女性の活躍を語ることはできません。今回は、長年海上自衛官として活躍し、その後は、高等学校校長や教育委員会参与として教育に関わるなど、さまざまなチャレンジを続ける竹本三保さん（1979年文学部卒業）を迎え、今岡学長とともにその軌跡を語っていただきました。

特集 「対談」奈良女子大学長×卒業生 奈良女OGが築いた女性自衛官の道 ～自らの信念を貫きキャリアを積む大切さ～

02	▶	～自らの信念を貫きキャリアを積む大切さ～
06	▶	教養広場
12	▶	わたしのチャレンジ
13	▶	卒業生からのメッセージ
14	▶	学生記者企画 Narajyo Style
15	▶	Campus Topics / なでしこ基金
16	▶	「学生寮のお母さん」にお話を伺いました!

中学生の頃から海上自衛官を志す

学長 本日は、文学部卒業生の竹本三保さんにお越しいただきました。現在の生活環境学部心身健康学科のスポーツ健康科学コースに該当しますね。

竹本 私の頃は教育学科の体育学専攻でしたが、本日はよろしくお願います。

学長 メディアにもたびたび取り上げられています。卒業後は海上自衛官として30年以上にわたって活躍なさった後、高等学校の校長を務められたんですね。現在は奈良県教育委員会事務局の参与として忙しい毎日を送っておられると聞いています。順を追ってお話を伺いましょう。竹本さんが学生の頃は、女性自衛官になる、しかも幹部として、というのは非常に珍しかった。自衛官になる決意を

官だった中曾根康弘さんが海上防衛の重要性をお話されていて、とても感銘を受けたんです。実際に自衛隊を見たわけではないのに、国防は大事だと概念的に考えていました。

学長 なるほど。しかし、当時は女性自衛官になる道というのはかなり険しかったです。

竹本 そうなんです。男子は中学卒業後に自衛隊に行く道があったのですが、女子にはありませんでした。高校を卒業する頃には制度ができたかと期待したのですが、陸上自衛隊の一般隊員と看護学生しか道はありませんでした。男子に化けて受験しようかと思いつめたくらいです(笑)。

学長 すくバレちゃいますね(笑)。でも笑いごとではなく、道が開かれた状況なためですね。

竹本 女性が防衛大学校(注：自衛隊の幹部隊員養成機関)に入学できるようになったのは1992年です。私が高校を卒業して17年後ですね。当時は仕方ないことだと思っていました。おかげで、大学に進学できました。結果としては良かったと思います。

学長 本学を志望されたのはどうしてでしょうか。

竹本 京都の城陽市という所に住んでいました。進学するなら家から通える国立大学がよいと思ったんです。通学圏内の京都と奈良を比較して、奈良は朝のラッシュ時に満員電車に揺られず済むのも魅力でした。

学長 当時は情報が少なかったこともあり、明確にこれが学びたい、という大学の選び方をしている人は少数でしたね。文学部ということでは文系が強かったのでしょうか。

竹本 いえ、実は理系が得意で、担任の先生にも「〇〇大学の理学部数学科に行きなさい」と言われました。でも、自分の人生なににどうしてそんな風に決められなくてはいけないのかと疑問に感じて、文学部を受験したんです。体育学を専攻したのは、自衛官に

なされたのはいつ頃ですか？

竹本 中学2年生の頃ですね。海上自衛官になりました。

学長 それはまたどうしてですか？

竹本 理由は二つあって、一つは、父が甲種飛行予科練習生として海軍にいたことがきっかけです。戦争を生き延びて、戦後は広告代理店に勤めていましたが、海軍時代の話をよく聞かれました。運動はできたけど数学ができなくて海軍兵学校(注：旧帝国海軍の士官養成機関)に受からなかったことや、国際情勢の話をよくしてくれましたね。自衛官になれ、なんて決まっていりませんでした。自分が入れなかった海軍兵学校への想いは感じました。ですので、自分にとっては親孝行でもありました。もう一つは、テレビの討論番組を観たことも大きなきっかけでした。当時防衛庁長

なるならまず体力作りが大切だと考えたからです。

学長 あくまで、自衛官になろうと考えるの選択だったわけですね。

竹本 そうですね。同時に、国防と同じくらい教育も国にとっては大事だとも思っていました。

奈良女子大学で学んだこと

学長 体育学を専攻されましたが、もともとスポーツは得意だったのですか？

竹本 球技が得意でしたが、大学で部活はしませんでした。というのは、海上自衛官になるには水泳が必要だろうと、習い始めたんです。奈良女にはプールがなかったので、奈良教育大

学まで通っていました。コーチが不足していると言われて、日本水泳連盟の指導員資格も取りましたよ。

学長 海上自衛隊に入るためにはやはり泳げることは必須なのですか？

竹本 いえ、実はカナツチの状態で自衛隊に入る人はたくさんいます。みんなが休んでいる時に特訓を受けさせられて、泳げるようにはなります。団体が遠泳をするのですが、海ですら浮きやすいんです。プールよりも泳げるようにはなりやすいです。

学長 必須条件ではないにせよ、泳げるようになったことは役立つわけですね。他にどんなことが印象に残っていますか？

竹本 中高が女子校でしたので、女子ばかりの環境には慣れていたので、関西出身の学生があまりいなかったのが驚きました。2割くらいでしょうか。中部、東海や中国、四国地方から来たという人が多かったですね。

学長 今は半分が家から通える関西出身ですが、当時は自分が地域代表だといくくらいの気持ちで入学する学生が多かったと聞いています。



奈良女子大学記念館2階講堂にて



竹本 三保(たけもと みほ)
1979年奈良女子大学文学部教育学科卒業、防衛省海上自衛官として33年間勤務。定年退職後、2012年から5年間、大阪府立狭山高等学校長として勤務。2017年4月から奈良県教育委員会事務局参与。著書に「任務完了」(並木書房、2012年)。

竹本 学内ではいろんな地域から来た人と接することができましたし、学外でのボランティア活動などを通してさまざまな価値観に触れることができました。

学長 なるほど、学生生活を通して世界を広げられたわけですね。でも、自衛隊に行きたいという気持ちは変わらなかった。

竹本 そうですね。大学入学から1年後によく幹部候補生学校に女性が入れるようになっていました。奈良女でご指導いただいた先生からは大学院への進学を勧められたのですが、そうすると、また遅れがでると思いましたが、卒業前の思い出としては、卒業をすこすこ丁寧に指導していただきました。文学部は論文を原稿用紙30枚という限られた枚数の中に収めなくてはならないので大変でしたね。

学長 その伝統は今でも残っていて、文学部の卒論は今でも原稿用紙ですね。提出は早いいし、先生が赤ペンを持って全てをチェックする。いいトレーニングになったでしょう。

竹本 本当に。ロジカルシンキングを大学で学べたことは大いに役立ちました。

女性自衛官の先駆者として

学長 大学を卒業されて、海上自衛隊幹部候補生学校に。

竹本 はい、防衛大学校を卒業した人と一般大学卒の人が一緒になって、1年間さまざまな訓練を受けました。女性が入る道が開けたとはいえ、当時は婦人課程という別のカリキュラムが組まれていました。「君たちは何しにきたの?」という雰囲気です。卒業後、男性は遠洋練習航海に行くのですが、女性も艦艇に乗せてもらえませんでした。学校での成績と、この遠洋航海の成績を合わせてハンモックナンバー(卒業席次)が決まるのですが、女性も当然最下位です。

学長 卒業時に順位があつて、その順位を階級が上がる順番に反映するわけですね。

竹本 そうです。昇級試験や実績を上げるなどの段階を踏んで、初めて階級が上がるような状況でした。ただ、入隊時は「君たちは頑張っても二佐までだ」と言われていたのですが、最終的にはその上の二佐までいけたので、まあよしとしようかと。今はこのような制度ではなく、男女同じです。

学長 はつきりした階級社会ですよ。幹部候補生だから最初からポストがあるのかと思つていましたが、女性はいくつかの例がなかったから男性と同じというわけにはいかなかったのでしょうか。そして、そんな中ではある意味で、新たな仕事を切り開いていく学生になるのです。

竹本 それで自分のミッションだと思つた。自分ができる必要だとしても、後輩のための道を作らないと、なかなか頑張れないです。

学長 ミッション。竹本さんらしい言葉ですね。自分のミッションについて、自衛隊に入る前から予感がありましたか。

竹本 はい、自衛隊に入つてみてはじめて、女性がいかに扱われるのかと驚いたんです。女性が国防の任務について何が悪いのかと実感してしまつた。

学長 現場の先生方の反応はいかがでしたか。

竹本 やはりどんな人が来るのかと戦々恐々としていたそうです。校長就任前の3月に「任務完了」(並木書房刊)という自衛隊での私の活動をまとめた本を出版したのですが、どうやらそれを皆さん読んでくださったようです。就任初日、迎えに来てくださった先生が「匍匐前進で来られるかと思つた」と。「私は陸上自衛隊じゃないので匍匐前進はしないでですよ」とお返ししましたね。

学長 大阪らしいエピソードですね(笑)。竹本さんもうい返しをなさいましたね。

竹本 最初はすごく遠くからこちらの様子を伺つているなと感じました。すぐにでもいろいろ始めたかったのですが、「まずは様子見から始めてください」と言われました。自衛隊とは全く異なる環境ですので、そこは郷に入れば郷に従えということ。

学長 生徒さんの印象はどうでしたか。

竹本 全校で960人の生徒がいます。自衛隊で言えば一個連隊規模の学校です(笑)。朝、下足室に立つて挨拶をしていると、自尊心が低く自我が確立されていないように見える生徒がたくさんいて驚きました。子供っぽく感じるといいますか。

学長 自分に自信がないと自分がやるべきことや生き方を自分で決めるのが難しいですよ。

竹本 そうなんです。彼らに自信を持ってもらつて、地域のリーダーとして活躍できる人材に育てようと考えました。そこで、地域の行事に参加してもらつて、大人の役に立っている

学長 厚木航空通信航空通信隊長、舞鶴システム通信隊司令、呉システム通信隊司令などを経て、青森地方協力本部長になられた。情報系をされているのがすごいと思うのですが、青森では特にユニークな活動をなさつていらしたか。

竹本 地方協力本部は自治体との窓口となる機関で、隊員の募集、広報、隊員の退職後の就職支援などを担います。私が着任した頃はちょうどドリーマンショックで景気が悪くなり、人が動かない時代でした。任期制隊員が退職しなくなり、採用枠が減るので募集も厳しい。この状況の中で、実績を上げられるのは広報だと考えました。着任時に、女性がトップになるというので、テレビカメラがたくさん来たのを見て、注目されているな、これはいいなと。広報の一貫として、陸海空の隊員でNHKのど自慢に出場することにしたんです。

学長 隊員の皆さんもびっくりしたでしょう(笑)。

竹本 むつ市でのど自慢が開催されたのでちよつどいいと思つています。制服で出場すると見栄えがいいかと思つたのですが、実際は緑・白・紺で地味すぎたのは誤算でした。1年目は緊張のせいもあつて本戦出場は叶いませんでしたが、予選の模様は地域で放送されま

学長 今ならセクハラ、パワハラと言われるようなことも当たり前だった時代でしたね。ところで、自衛隊は転勤が多いと聞きましたが。竹本 33年の勤務の中で、22回ありました。最長は2年8ヶ月。1年で転勤ということも何度もありました。

学長 やつぱり多いですね!今ならワークライフバランスという言葉がありますが、そんなものは無視ですね。

竹本 おしろ24時間勤務と言われているくらいでした。

学長 厚木航空通信航空通信隊長、舞鶴システム通信隊司令、呉システム通信隊司令などを経て、青森地方協力本部長になられた。情報系をされているのがすごいと思うのですが、青森では特にユニークな活動をなさつていらしたか。

竹本 地方協力本部は自治体との窓口となる機関で、隊員の募集、広報、隊員の退職後の就職支援などを担います。私が着任した頃はちょうどドリーマンショックで景気が悪くなり、人が動かない時代でした。任期制隊員が退職しなくなり、採用枠が減るので募集も厳しい。この状況の中で、実績を上げられるのは広報だと考えました。着任時に、女性がトップになるというので、テレビカメラがたくさん来たのを見て、注目されているな、これはいいなと。広報の一貫として、陸海空の隊員でNHKのど自慢に出場することにしたんです。

学長 隊員の皆さんもびっくりしたでしょう(笑)。

竹本 むつ市でのど自慢が開催されたのでちよつどいいと思つています。制服で出場すると見栄えがいいかと思つたのですが、実際は緑・白・紺で地味すぎたのは誤算でした。1年目は緊張のせいもあつて本戦出場は叶いませんでしたが、予選の模様は地域で放送されま

学長 今ならセクハラ、パワハラと言われるようなことも当たり前だった時代でしたね。ところで、自衛隊は転勤が多いと聞きましたが。竹本 33年の勤務の中で、22回ありました。最長は2年8ヶ月。1年で転勤ということも何度もありました。

学長 やつぱり多いですね!今ならワークライフバランスという言葉がありますが、そんなものは無視ですね。

竹本 おしろ24時間勤務と言われているくらいでした。

学長 厚木航空通信航空通信隊長、舞鶴システム通信隊司令、呉システム通信隊司令などを経て、青森地方協力本部長になられた。情報系をされているのがすごいと思うのですが、青森では特にユニークな活動をなさつていらしたか。

竹本 地方協力本部は自治体との窓口となる機関で、隊員の募集、広報、隊員の退職後の就職支援などを担います。私が着任した頃はちょうどドリーマンショックで景気が悪くなり、人が動かない時代でした。任期制隊員が退職しなくなり、採用枠が減るので募集も厳しい。この状況の中で、実績を上げられるのは広報だと考えました。着任時に、女性がトップになるというので、テレビカメラがたくさん来たのを見て、注目されているな、これはいいなと。広報の一貫として、陸海空の隊員でNHKのど自慢に出場することにしたんです。

学長 隊員の皆さんもびっくりしたでしょう(笑)。

竹本 むつ市でのど自慢が開催されたのでちよつどいいと思つています。制服で出場すると見栄えがいいかと思つたのですが、実際は緑・白・紺で地味すぎたのは誤算でした。1年目は緊張のせいもあつて本戦出場は叶いませんでしたが、予選の模様は地域で放送されま

学長 今ならセクハラ、パワハラと言われるようなことも当たり前だった時代でしたね。ところで、自衛隊は転勤が多いと聞きましたが。竹本 33年の勤務の中で、22回ありました。最長は2年8ヶ月。1年で転勤ということも何度もありました。

学長 やつぱり多いですね!今ならワークライフバランスという言葉がありますが、そんなものは無視ですね。

竹本 おしろ24時間勤務と言われているくらいでした。

学長 厚木航空通信航空通信隊長、舞鶴システム通信隊司令、呉システム通信隊司令などを経て、青森地方協力本部長になられた。情報系をされているのがすごいと思うのですが、青森では特にユニークな活動をなさつていらしたか。

竹本 地方協力本部は自治体との窓口となる機関で、隊員の募集、広報、隊員の退職後の就職支援などを担います。私が着任した頃はちょうどドリーマンショックで景気が悪くなり、人が動かない時代でした。任期制隊員が退職しなくなり、採用枠が減るので募集も厳しい。この状況の中で、実績を上げられるのは広報だと考えました。着任時に、女性がトップになるというので、テレビカメラがたくさん来たのを見て、注目されているな、これはいいなと。広報の一貫として、陸海空の隊員でNHKのど自慢に出場することにしたんです。

学長 隊員の皆さんもびっくりしたでしょう(笑)。

竹本 むつ市でのど自慢が開催されたのでちよつどいいと思つています。制服で出場すると見栄えがいいかと思つたのですが、実際は緑・白・紺で地味すぎたのは誤算でした。1年目は緊張のせいもあつて本戦出場は叶いませんでしたが、予選の模様は地域で放送されま

学長 今ならセクハラ、パワハラと言われるようなことも当たり前だった時代でしたね。ところで、自衛隊は転勤が多いと聞きましたが。竹本 33年の勤務の中で、22回ありました。最長は2年8ヶ月。1年で転勤ということも何度もありました。

学長 やつぱり多いですね!今ならワークライフバランスという言葉がありますが、そんなものは無視ですね。

竹本 おしろ24時間勤務と言われているくらいでした。

学長 厚木航空通信航空通信隊長、舞鶴システム通信隊司令、呉システム通信隊司令などを経て、青森地方協力本部長になられた。情報系をされているのがすごいと思うのですが、青森では特にユニークな活動をなさつていらしたか。

竹本 地方協力本部は自治体との窓口となる機関で、隊員の募集、広報、隊員の退職後の就職支援などを担います。私が着任した頃はちょうどドリーマンショックで景気が悪くなり、人が動かない時代でした。任期制隊員が退職しなくなり、採用枠が減るので募集も厳しい。この状況の中で、実績を上げられるのは広報だと考えました。着任時に、女性がトップになるというので、テレビカメラがたくさん来たのを見て、注目されているな、これはいいなと。広報の一貫として、陸海空の隊員でNHKのど自慢に出場することにしたんです。

した。2年目は戦略を練りましたよ。「青い森のメッセージ」という県民の歌がありまして、地域の方々がよく知っているその歌を歌えば、喜んでいただけるのではと。歌と手話を練習して臨んだのですが、残念ながらその年はものすごく人気でエントリー数が多かったため、抽選で落ちてしまいました。ただ、イベントなどでは、その時のメンバーで手話を交えて披露することもありました。他にも、ホームページで活動の報告をしたり、ゆるキャラを作つたりもしましたね。

学長 次々とアイデアを出して実践されたのですね。広報は柔らかい発想が必要になりませんか。

竹本 型にはめられるのが好きではなくて、自衛官という力強い仕事をしつつも、自由な発想が必要だと思つていました。

学長 自衛官としての任務をこなしつつ、結婚と子育てもなされたと聞いています。

竹本 25歳で結婚しました。子供は娘が1人います。当時は24時間預かつてもらえる保育所なんてありませんでした。娘が産まれ、産休が終わる前に家族会議をしまして、実家に預かつてもらうことになったんです。出張があり、当直も6回こなしていましたので、どうしても無理だ。子供が3歳半くらいに時に当直が少なくて済む所に異動になり、ようやく引き取ることができました。それでも、面倒を見てくれる人を4人は頼みましたね。お手伝いさん、保育所に預けてくれる人、その2人がだめなら別の人という具合に合計4人。常に誰かが面倒を見てくれる体制を作りました。

学長 人の繋がりを作られたんですね。

竹本 保育所の掃除に参加したことをきっかけに人を紹介してもらえたり、いろいろな奇跡が起きて今に至つていると思つています。1ヶ月分のお給料がなくなるほどの負担だった時期もありましたが、それでも「自分達は大事

好きですね。そうやって自分で課題を設けて次々とクリアしていけるのは素晴らしいと思つています。

後輩に伝えたいこと

竹本 後輩の皆さんには、奈良女高師(奈良女子高等師範学校)と呼ばれた明治時代から続く国立女子大の伝統を感じながら、アイデアとチャレンジ精神でリーダーを目指してほしいですね。

学長 奈良女は卒業から30年後に同窓会をするのですが、卒業生の6割近くが参加してくれます。企業の中核で活躍している方も多く、本学に脈々と続く気風を感じますね。

竹本 奈良女の卒業生は有職率が非常に高いと聞いています。大学時代に興味のある分野でとことん学問研究に打ち込むことが、自分の成長にも繋がります。目先のことはかりを考えて無茶をするのではなく、人生という長いスパンで考えながら自分の道を歩んでい

ただきたいです。

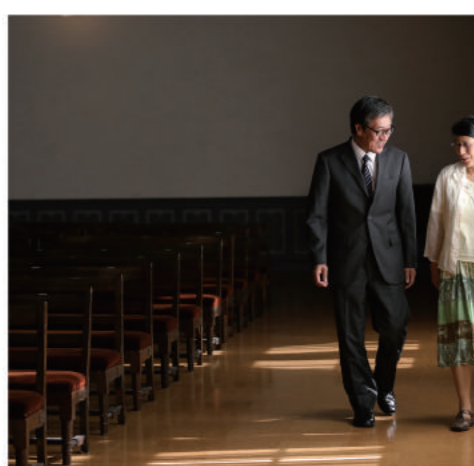


今岡 尊樹(いまおか ほうき)
工学博士。通産省工業技術院繊維高分子材料研究所技官、奈良女子大学家政学部助教授を経て、2001年奈良女子大学教授。2011年生活環境学部長を歴任。2013年に奈良女子大学学長に就任した。専門研究分野はアパレル工学。



「任務完了 一海上自衛官から学校長へ」竹本三保著、並木書房刊

と実感してしまつたり、ネイティブの英語の先生とお話しながらランチをする機会を設けたりと、いろんなプログラムを実践しました。高校の3年間で自分がどのように生きていくかを考えられる人になって欲しかつたんです。当初は3年の任期でしたが、2年延長して5年という時間を与えられました。目標にしていたプロジェクトをしっかりと完成できたのではないかと自負しています。



教養広場

インドの辺境地域に入り込む
自分にしかできない研究を

文学部 人文社会学科
地域環境学コース
准教授

浅田 晴久

あさだ はるひさ

【研究テーマ】
インド北東部における自然と社会の相互関係
【担当授業科目】
自然地理学概論、地誌、地域環境学実習、アジア学入門、なら学



先生の研究内容について教えてください

本来の専門は自然地理学ですが、最近では、自然にこだわらない地理学全般、それと南アジア地域研究、という二つになります。地理学とは、地形や気候などの自然環境の上に社会や産業、文化が積み重なって生まれたという見方をする学問で、地図やコンピュータを用いてどの要素がどんな影響を与えているのかを分析して一般化します。一方で地域研究というのは、第二次世界大戦後にアメリカを中心に提唱された新しい学問で、より実践的、応用的なものです。日本では1960年代から南・東南アジアを中心に地域研究が進み、最近ではアロが多発するイラム世界を研究している学者の活動も盛んになっています。地域研究にはその地域に長期間関わって現地の言葉を理解することが重要になります。

言葉を理解できないとその土地の人々の考え方の細かい部分がわからないのです。また、個別の社会を理解するために、言葉と同じくらい自然環境の知識が必要になってきます。個別の社会は固有の自然環境が影響して生まれたものだと考えるからです。それだけでなく、逆に社会が自然を規定することもあります。例えば、洪水という現象に対して、日本では救済が必要な災害と深刻に捉えられるのに対して、毎年国土の2割ほどが、その自由さゆえにスムーズに社会がまわっているとも言えます。例えば、カーブ制度が根強く残っており、道路を掃除することで

生計を立てる人々もいます。また、捨てられている野菜くずを動物たちがエサにしているといった未整備がプラスの影響を与えている面もあります。どちらの方が良い、というわけではないですが、日本のようなきつちりとした社会が当たり前ではないという気づきは大事だと思います。

フィールドワークの魅力は何ですか？

1つは、自分が知らない場所に出かけて知らない世界に触れることです。もう1つは、その瞬間にその場で調査したのは自分だけである、というオリジナルのデータが得られることです。他の調査方法と違い、頭だけでなく足でも学び考えることができ、同じ地域に通えば通うほど自分の中にオリジナルのデータが蓄積されていくのです。そうすると、初めは断片的だった情報がある瞬間にパツとつながって理解が加速的に進むことがあり、その瞬間はやはり興奮しますし、自分が集めた情報が1本のストーリーにつながっていく快感があります。

今後の研究地域やテーマ設定の目標を教えてください

研究地域は、今後もアッサム州をフィールドに続けていこうと思います。アッサム語を話せる地域の人と感覚を共有できる研究者は自分しかいない、というアドバンテージがあるうちは今の地域で研究を続けていきたいですね。地理的なこと以外でも面白そうなことを見つけてテーマにしていこうと思っ



どが浸水するバングラデシュでは当たり前のこととして生活リズムの中に取り込んでしまふ、という具合です。そうやって言葉や自然環境を理解しながらその地域の中に入り込んで、地域の内部から固有の理屈や論理を探し出すことが地域研究の1つの目的ですね。

先生の研究は南アジアの中でもインド北東部やバングラデシュが中心ですが、その地域を選ばれたきっかけは何だったのですか？

学生時代、私は理学部に在籍していたのですが、卒業論文に地理学を選びました。授業の1環で台湾を訪れて断層や地震で被災した建物を見たときに、外国のことも卒業論のテーマにできるのだと気がつき、たまたま、在籍していた大学の先生の中にバングラデシュについて研究されている方がいらしたので、4回生の夏に現地へ連れて行っていただきました。大学院に行つてからはインドのことを調べてみたいと思つたようになって、先生に相談したところ、インドの東の端にあるアッサム州を研究対象として勧めていただきました。アッサム州は国境地帯で少数民族が多く独立運動が2000年代初めまで続いていたために、当時はまだ調査が進んでいない地域でした。中央部とは違う、国境地帯固有の文化には研究する価値が大いにありますし、今から始めればこの地域のバイオニアになれると言われ、始めたのが最初でした。きっかけは偶然でしたが、あのとき機会を逃さずに「やります」と即答したことが自分の中の転機だったと思っています。

アッサム州での研究について詳しく教えてください

先ほどもお話ししたように、地域研究には現状よりも最近では、アッサム州に近いミャンマー北部や中国の雲南省にも興味があります。これらの地域は東南アジアや東アジアに分類され、南アジアであるインドとは学問の世界では区別されていますが、実際には住民間の交流がありますので、既存の地域区分にとらわれずに境界地域の社会を研究するのにも面白そうだなと考えています。

もちろん、日本国内も研究対象です。日本はアジアの中では最も早く工業化し、人口減少や高齢化を迎えた課題先進国といえます。日本を研究することで現在発展中のアジアの国々へ知見を与えられるだろうと思っています。

最後に読者の皆さんにメッセージをお願いします

私は、他の日本人が今までやったことが



村の古老の話を聞き書きする



現地の大学で言葉学ぶ

外国を知ることで気がつく日本の特徴はありますか？

「道路がその国の社会を表す」という言葉があります。日本の道路は「ボーイ捨て禁止」がない、ということを励みに今の研究をしています。また、インドを研究しているうちに、インドでは「人は違う」という発想に基づき、必ずしもあらゆる面で平等ではない人々が一緒に暮らしており、各々が自分でできることを行うことが当然だ、という文化を体感しました。ですので、人と同じでなくともよい、むしろ人がやっていけないことをしましよつ、ということを伝えたいです。代替可能ではない、自分しかできないことを学生のうちに身につけてください。大学入学までは、比較的画一的な環境に置かれていたかもしれませんが、社会に出るとそうとは限りません。自分だけの道を見つけて、あなたが必要だと、と言われるような存在になつてほしいです。

声

学生記者の



地理学に興味を持ったきっかけが浅田先生の講義だったので、取材することができ嬉しかったです。アッサム州についてのお話は日本の文化とは違う、興味深いものばかりでまとめるのに苦労しました。取材のときに感じた面白さが読者の方々にも伝わらいいな、と思います。

松原 結花(まつばら ゆか)
文学部1回生
出身校:東京都立町田高等学校

教養広場

超高温物質の探索
〜実験室で作るビッグバン〜

理学部 数物科学科
物理学コース
助教

下村 真弥
しもむら まや

【研究テーマ】
相対論的重イオン衝突型加速器を用いたクォーク
ルーオンプラズマの生成とその性質の研究
【担当授業科目】
グローバル理系女性育成国際サマーキャンプ、物理
学実験1(A)、物理学実験2、物理学特別実験1、物理
学特別実験2



——下村先生は奈良女子大学理学部の出身ですが、なぜこの大学に入学しようと思われましたか？

物理学を大学で勉強するにあたって、環境が整っていることや、サポートが手厚いなど、先輩からの評判が良かったことですかね。親世代の評価が非常に高かったことも後押しになりました。あと、女子しかない世界というのも面白そうなので少し見てみたいとも思いました。

——奈良女子大学の学部から海外の大学への留学、大学院からの国際実験への参加、アメリカでのポストドクという経歴をお持ちですが、日本とアメリカで理系を選択する学生に違いを感じましたか？

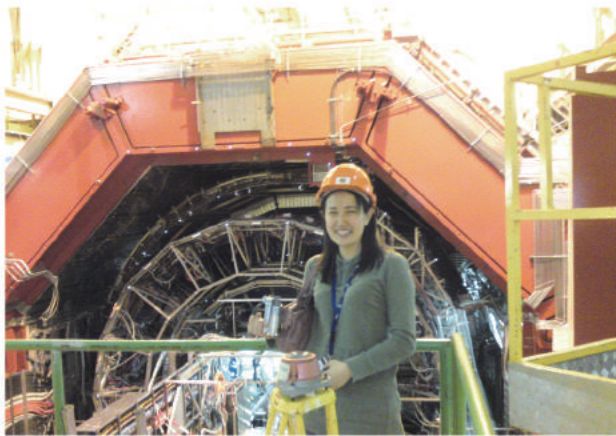
アメリカでも女性で物理を選ぶ学生は少なかったです。しかし、「女子なのに物理を選ぶの？」という周囲の見方は無かったように感じました。ヨーロッパであればもともと物理の世界は女性に門戸を開いていますね。アメリカやヨーロッパと日本の女子学生に違いがあるとすれば、積極性でしょうか。日本の女子学生と比べて、リーダーシップを発揮することに抵抗を持たなかったり、議論の際に相手を批判するのを恐れなかったりという気質を持つている学生は多かったです。自分の考えていることを恐れずに相手に伝える事は推奨されていました。そういう意味では、欧米女子大にもありますが、QGPを作るためのものは巨大で、アメリカとヨーロッパに1つずつしかありません。

——QGPとは何でしょうか？

高校の物理を学習すればわかりやすいとは思いますが、我々の身の回りに存在するあらゆる物体は、核子(中性子と陽子)と電子から成り立っています。そして核子は「クォーク」と呼ばれる、最小単位と考えられている粒子でできています。このクォークは必ず2つ以上で1セットの形を取るため、1つだけ取り出しその動きを観測することが不可能なのです。そこで実験の際には、加速器で核子の集まりである原子核を高速に加速し、原子核同士をぶつけて1セットになっている核子の膜を破壊し、多数のクォークを内包する超高温の塊を瞬間的に作り出します。この塊が「QGP」です。こつするところによって、クォークの核子に閉じ込められていない振る舞いを見ることができるようになります。このQGPという状態はビッグバン直後の宇宙が最初に出来た時の状態に近いと考えられています。宇宙の進化を再現しており、その研究をしているとも言えますね。

——先生は衝突実験のどのような点が面白いと感じられましたか？

同じぶつけるといっても2つのボールを軽くぶつけるとお互いが跳ね返り、運動学がわかります。もう少し早くぶつけると割れ、中に空気があることがわかり、どんな素材でできているかということがや強度がわかります。同じような実験をしてもどこを見たいかによってぶつかる速度が変わるといのは物理学の面白いところですね。



検出器の前に立つ下村助教

の学生に比べて日本の学生は精神的に制限されること多いのかもしれない。

——具体的にはどのような点でそう思われましたか？

日本の女性は「謙虚」が良しとされる文化的背景が欧米より強くあり、やはり遠慮がちになってしまっている学生が多いと思います。これは私の経験に基づく話ですが、グループで何かをするにあたって、男子と女子がいればリーダーは男子、サブは女子という暗黙の了解が成り立っていることが多いように思いました。私たちは知らず知らずのうちに関心を制限して生きていくのかもしれないと思います。

——海外に出てみて良かったことはありますか？

「自分の中で当たり前だと思っていたことが、実は全く当たり前ではなかった」という経験を何度もしたことです。自分の常識が世界の常識でないということに早いうちから気付くことはとても大切です。私は仕事で海外の人と交流することが多いのですが、その人達とはもちろんのこと日本人同士でも異なる文化的背景を持つ人達との交流や議論では、自分の常識だけで判断すると上手くいかないことが多くあり、この経験がとて役に立っています。ぜひ学生の皆さんには、若いうちに自分が常識だと思っていたことを問い直す機会を持つて欲しいですね。

——女性がキャリアを考える上で育児はライフワークの一つとして避けられない課題となる場合が多いですが、先生やその周りの女性研究者はどのように研究と育児を両立させていますか？

両立は難しい問題ですが、夫婦で家事育児をするにしても必ず役に立つものだと思います。これはたとえ将来、どのような仕事をしたいにしても、発生した現象が一体何を意味するのかを自分の頭で考え、整理して、それを第三者にどのように筋道を立てて説明できるかという力だと思っています。

——基礎物理の研究はいつたい何の役に立つの？と思う人もいますが、先生はどう思われますか？

確かに、基礎物理で研究されていることというのはすぐに成果として目に見えるカタチにはならないこともあるかもしれませんが、しかしながら、今の社会で必要不可欠とされている電気も、発見されて実用化に至るまで何十年もかかったと言われています。なので、気の遠くなるような話であっても、基



児を性別に関係なく分担し支え合うことと、その関係を構築する努力が重要だと感じます。私と夫は同じ研究をしている学者で、職場の関係上、平日は別々のところに住んでいます。平日は私が育児を担当していますが仕事にできるだけ時間を使えるように夫が週末に家事を作り置き可能な家事をしてくれます。私の知っている海外の研究者同士の夫婦では、お互いを「パートナー」として認識し、家事育児は、仕事の手が空いている方が携わるのが当たり前だということ価値観の夫婦も複数あります。そのような考えを持つ人たちがとつては、子育てによって女性だけがキャリアを諦めてしまおうという選択は考えにくいかもしれませんね。

——育児は夫婦共同で行うものだという価値観が育つてくればもつと女性にとつては選択肢が増えるということですね。理系に進む学生に知識以外に求められることは何でしょうか？

コミュニケーション能力は、大事です。どんなに優秀な人物でも一人で実験はできません。例えば、相手のミスやエラーを指摘するにしても正確に、そして不快な思いをさせすぎないように伝えることが大切です。

——そういったグループ作業というのは女性の方がなだか得意そうですね

その傾向はあるかもしれませんが、グループワークでのコミュニケーション能力が高いように見える場面は多かったですね。

——先生が今の研究に進むきっかけとなったものは何ですか？

もともとは原子力の研究に興味がありました。しかし、大学入学後に今の「高エネルギー原子核実験」の研究に興味を湧いたた本を押さえることによって応用できることは必ずあると思います。

——奈良女生、高校生へメッセージをお願いします

女子大では女性であるということには当たり前の「女性」という枠組みにとらわれず、自分がどんなことに向いているか、どんな特性を持っているかという本質に気づきやすいと思います。私自身、学生の間に「女性」に求められる役割にとらわれることなく伸び伸びと学べたことは財産になりました。奈良女子大学の学生、また奈良女子大学を目指す高校生の皆さんには、そうした環境の中で、たくさんの方を見て、身につけた知識を用いて社会に羽ばたいて欲しいと思います。

声

学生記者の



今回は、本学の先輩でもあり、また女性研究者としての先輩でもある下村先生からとても貴重なお話を聞くことができてたいへん素晴らしい機会となりました。前回より字数が多く、締め切りも短かったのでその点は苦労しましたが、うまく理学部での学びの魅力を伝えることができていれば幸いです。

中根 明日香(なかね あすか)
理学部数物科学科数物連携コース2年生
出身校: 四天王寺高等学校(大阪府)

教養広場

スポーツの裏側を解き明かす
多角的な視点から考える
オリンピックの光と影

生活環境学部 心身健康学科
スポーツ健康科学コース
准教授

石坂 友司

いしざか ゆうじ

【研究テーマ】
オリンピックのスポーツ社会学的研究
【担当授業科目】
生活と生涯スポーツ論、体育社会学、健康・スポーツ科学



——石坂先生の研究内容についてお聞かせください

私の研究領域は社会学です。社会学とは私たちが当たり前だと思っていることに対して、少し角度を変えて考えてみるという学問です。その中でも「スポーツ社会学」という領域で、オリンピックの研究をしています。そしてオリンピックに関する研究として、主に2つのことを行っています。

一つは歴史社会学的研究で、歴史を追いかけながら、その時代の社会でどのようなことが起こっていたのかを探求します。例えば東京オリンピックでいうと、2020年に開催されることと決定していますよね。初めて東京オリンピックが開催されたのは高度経済成長期に開かれた1964年の大会でした。しかしさらに遡ると、1940年に幻の東京オリンピックと呼ばれる大会が存在していたのです。日本への招致も決まっていたのですが、日中戦争が始まってしまい、開催することができなかつた大会でした。研究ではこれらの3つの大会にはどのような違いがあり、そして日本にどのような影響を与えたのかということ、を歴史的・社会的に考えています。

もう一つは1998年の長野オリンピックが開催された地域において、オリンピックがどのような影響を与えたのかという研究です。この研究は実際に現地に足を運んで、様々な人に会って話を聞き、調査・研究する

——奈良女子大学でスポーツを勉強することについてどのようにお考えでしょうか

奈良女子大学生活環境学部の心身健康科学コースは、私が所属しているスポーツ健康科学コースと臨床心理学コース、生活健康科学コースの3つのコースから成り立っており、「マインド」と「からだ」の両面から健康について考えることができる学科です。その中でもスポーツ健康科学コースは特に「からだ」を中心に考えてはいますが、実験系のアプローチを行う先生もいれば、私のように社会現象からスポーツを考える文系のアプローチを行う先生もいる、文理融合型のバランスのいいコースです。そしてそのような様々な観点からスポーツについて勉強することができるという強みを持っています。

また、奈良女子大学の魅力としては少人数



フィールドワークという研究方法をとっています。オリンピックが開催されるということは肯定的にとらえられることが多いですが、決して良いことばかりではありません。そのため、オリンピックによるポジティブな面とネガティブな面の両方についてフィールドワークを通して調査しています。

——何がきっかけでこの研究分野に進まれたのですか

私は体育学部出身で、大学では身体の動きや体の組成、コーチングや体力づくりなどスポーツに関する様々なことを勉強してきました。スポーツの専門家だと言うと、決まって種目はなんですかと聞かれます。スポーツの中にも文系的な学問分野が存在しており、私が研究しているスポーツ社会学がまさにそうです。それを学ぶきっかけとなったのは、1回生の頃に受講した概論の授業です。どうして近代スポーツはイギリスで誕生したのかについて歴史的に解き明かすということが始まり、スポーツの裏側を考えるということがとても興味深く、魅力的に感じました。この授業は、スポーツはただ見て楽しむものだという考え方をしていた私に、そうではない見方もあるのだと気付かせてくれました。この授業を受けて私はスポーツ社会学の道に進もうと決めました。

——研究でやりがいを感じることは何ですか

社会学は裏からのぞいたり斜めから見たりして見たものをそのまま信じることはしません。別の角度から見ると、実は異なった姿になっているのではないかと疑ってみるという学問です。そうすると一般的に言われていることがくつがえる瞬間があります。例えばオリンピックはお金が儲かるなどと言われていて

教育が挙げられます。先生との距離も近いですし、スポーツについて考えるときにはたくさんアドバイスをもらえ、様々な講義や演習を通して深く考えることができる場所だと思います。心身健康学科は健康のことを考えるという学科ですが、そもそも健康とはいったい何？と考えることができるのがスポーツ社会学という私の研究領域です。社会現象として健康を見たときに、健康であることは良いことなのか、そしてその中身はどのように変化してきたのかといった根本的な問いを向けることも可能です。入学時にはコースは決まっていますが、様々な領域の知を学びながら進路を選択することができます。幅広く「マインド」と「からだ」の健康について学ぶことの強みや面白さが心身健康学科にはあります。

また奈良女子大学では、毎年オリンピックのシンポジウムを開催しています。オリンピックに対して賛成なのか反対なのかということにとどまらず、学問としてその存在を



オリンピックシンポジウムの様子



調査地である長野県のオリンピック競技施設

ますが、詳しく調べてみると借金が蓄積しているといったように真逆のことが起きていたり、見えていなかったことがわかってきたりします。それは決して簡単なことではなく、様々なデータを検証したり、たくさんの人に話を聞いたりする中で明らかになってくるものです。一般的に言われていることが実は間違っているということを示せた時というのは、社会学の一種の醍醐味でもありますし、やりがいを感じます。中には、自分が持っている仮説自体がくつがえる瞬間もあります。これが研究の面白さであり、社会学を研究してよかったなと感じる瞬間です。

——奈良女子大学ではどのような授業をされていますか

「生活と生涯スポーツ論」という授業名の講義をしています。女子大の特徴としてスポーツを見る学生が少ないということが挙げられるのですが、奈良女子大学でもスポーツが得意ではないと感じている学生が多いため、スポーツはやらぬ見えないという人が多く感じます。しかしスポーツは見て楽しんだり、ボランティアとして活動に加わっ

問い続けるということを大切にしています。スポーツは自分が競技に参加するだけでなく、社会の中に存在する二つの文化として見ることも必要です。文化としてのスポーツというものを見る視点を大学で学んでほしいなと思います。高校まで触れることがなかったスポーツの魅力が大学にはあると考えてもいいかもれません。

——最後に高校生へメッセージをお願いします

スポーツに限らず、奈良女子大学は自分のやりたいことが見つけやすく、そのことをさらに深めていける大学だと思います。高校生のみなさんもぜひ奈良女子大学で本当に自分のやりたいことを見つけてもらえたらと思います。



(左)「<オリンピックの遺産>の社会学 長野オリンピックとその後の十年」、石坂友司他編著、青弓社刊
(右)「オリンピックが生み出す愛国心 スポーツ・ナショナルリズムへの視点」、石坂友司他編著、かもがわ出版刊

授業では感動の裏側にあるものを、見る角度を変えて考えてみるというところも行っていきます。スポーツも見る角度によって見え方が違うというところを学生の皆さんにつかんでほしいなと思っています。

声

学生記者の



石坂先生のお話はとても興味深く、取材中は時間を忘れるくらい楽しかったです。この記事を読んで、スポーツ社会学に興味を持ち、石坂先生の講義を受けたいと思う高校生が増えてくれると嬉しいです。素敵な先生なのでオープンキャンパスの際にぜひ話してみたいと思います。

山本 萌(やまもと めぐみ)
文学部1年生
出身校:聖心学園中等教育学校(奈良県)

＃奈良女井欲張りだっこといじや な5#girls. be ambitious

私は将来、高校の英語教員になりたいと
考え、奈良女子大学に入学しました。教育
実習先は個性的で特色ある教育実践して
いる、奈良女子大学附属中等教育学校でし
た。実習を通して強く感じたことは、自分
の中に沢山の引き出しを持ち、自分の魅力
を高めることが、生徒への声かけやおもし
ろい授業作りに生きるのだということでした。
私は現在、奈良女子大学の合気道部に
所属しています。日々のメリハリある練習
や、大会への出場、優勝の経験は、成長の



平成28年度恋都祭のステージで演武を披露する様子



森 木乃美
もちこのみ
文学部言語文化学科ヨーロッパアメリ
カ言語文化コース4年生
出身校：大阪府立今宮高等学校

大きなきつかけとなつていきます。とりわけ、
主将を務めた3回生の時は、集団をうまく
引つ張っていくことの難しさを感じました
が、とても貴重な経験となりました。合気
道は、老若男女を問わず行える武道です。
様々な年齢や経歴を持つ方と繋がること
ができ、そうした方々との交流は自分を豊
かにしてくれるのだと感じています。また、
今秋には、スペインにある支部道場に行き、
式典での演武の披露のほか、指導補助を行
う予定です。きつと、そこでもかけがえの
ない出会いがあることだと思います。

今後は、奈良女子大学の大学院に進学
する予定です。私は、普段何気なく使つて
いる「ことば」に対して興味があります。
また、英語の教員になる上で、「ことば」
に対する敏感さは、必須だと感じています。
教職大学院ではなく、奈良女を選んだのは、
この点を重視したからです。大学では、英
語をはじめ、ドイツ語やスペイン語、韓国
語などの言語を学ぶとともに、言語学に関
する知識を得ました。大学院では、更に
深く「ことば」を研究していきたいと思っ
ています。そして、欲張りですが、合気道
も続けながら、海外への留学も視野に入れ
て、より魅力ある豊かな人間になりたいと
思っています。

科学のおもしろさを 共有

奈良女子大学理学部では、毎年秋の学園
祭の時期に2日間、地域の方々に科学に親
しんでいただけるイベント「サイエンス・
オープンラボ(SOL)」を開催していま
す。ポスターや展示、実演、体験型の実験
を通して科学の面白さを体験していただ
けるように、数学、物理学、化学、生物科学、
環境科学を専攻している学生が企画を行
います。学部3回生の時は、私達2人で班を
組み、SOLに参加しました。お子さんか
ら保護者の方まで楽しんでいただける企画
を考案することや様々な年齢層の方にもわ
かりやすく説明することの難しさを知りま
した。

生物SOLではここ数年、企画のひとつと
して「進化ゲーム」を実施しています。「進
化ゲーム」とは、奈良女子大学と国際交流
協定を締結しているイギリスのレスター大
学で考案された双六形式のゲームです。こ
のゲームを通じて、「生物の進化」がどの
ように起こるのかを体験することができま
す。4回生の時、私達は大学院の先輩方に
お誘いいただき、「進化ゲーム」の企画に
参加しました。3回生の時の経験を踏まえ、
ゲームを楽しんでいただくためにどの様に
説明や進行をすればよいかを重点的に話し
合い、事前に進行の仕方を練習しました。
結果、来場者の方々に楽しんでいただい
ただけでなく、進化についての知識を得るこ
とや、説明の仕方、ゲーム進行の段取りや
気配りをするなど自分自身の勉強にも
なりました。毎年「進化ゲーム」に参加し
てくださっているリピーターのお子さんもい



昨年の進化ゲームの様子



岡崎 多希子
おかざき たきこ
大学院人間文化研究科博士前期課程
生物科学専攻1年生
出身校：清教学園高等学校(大阪府)



吉川 美保
よしかわ みほ
大学院人間文化研究科博士前期課程
生物科学専攻1年生
出身校：雲雀丘学園高等学校(兵庫県)

らつしゃつたので、これからもこの企画を続
けていけたらいいなと思っています。
そして、身近にある不思議に興味を持ち、
学び理解することの楽しさを多くの方々に
共有することを通して、自分自身の価値観
や視野を広げていきたいです。

理系・院生・留学!?

私は、アメリカ・ユタ州のブリガムヤング
大学で教鞭をとる Gary Mack 教授のもと
で、2か月間の研究留学中です。まずは、
研究内容の紹介をします。糖尿病の方は、
末梢神経が機能不全になることがありま
す。その治療法の確立のために、機能不全
を定量化する計測法が必要ですが、今ある
計測法では信頼性が低いとされています。
そこで、発汗反応を利用した、より信頼性
の高い新たな計測法の開発を目指していま
す。アメリカでの研究は、日本での研究と
分野こそ同じ生理学ですが、内容は異なり
ます。私は予防医学に興味があり、奈良女
子大学生活環境学部の心身健康学科生活健
康学コースに入学、同じく奈良女子大学の
大学院に進学しました。卒業論文を書き終
え、少し実生活に関係の深い実験してみたい、
自分の知らない国で挑戦してみたい
という気持ちから留学を決意しました。

異国での生活は毎日冒険のようである一
方で、日本で当たり前に行っていることに何倍
もの時間と努力を要します。また、歯がゆ
さや悔しさを感じることも多いですが、言
葉が拙くとも、自分の意思を常に周りの人
に伝え、困った時には助けをもらうことが
重要だと思っています。日本では、何事も
自分一人を進めていくことが自立のために



野内 瑞生
のうち みさき
大学院人間文化研究科博士前期課程心
身健康学専攻生活健康学コース1年生
出身校：福岡県立安積高等学校

必要だと考えていましたが、その考えはむ
しろ自分の可能性を狭めてしまっていたの
かもしれません。
アメリカでの研究では、学部学生時代に
授業や実習を通して学んだことが活かされ
ていると感じます。奈良女子大学の先生方
は、重要な知識を遍く教え、それらを実践
する場を与えてくださったのだとあら
ためて気付きました。

始まる前は不安でいっぱいでしたが、留学
を決定して本当に良かったと思います。皆
さんも、奈良女子大学に入学し、学んだこ
とを携えて、世界で挑戦してみませんか？



留学先の大学での実験室の様子

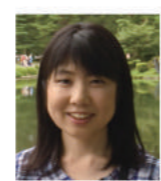
卒業生からのメッセージ

多様な考え方に 触れることの大切さ

私は大学に入学して間もない頃から障
がいのある方への関心を持っており、訪問
介護のアルバイトなどをしていました。し
かし、研究には直接結びついておらず、4
年生になり、改めて学生時代を振り返っ
たとき、自分が関心のあることについて
もっと深く学びたいという気持ちが強くな
りました。そこで、私が関心を持つテーマ
について専門的に研究をされている先生が
おられた、奈良女子大学の大学院に進学
することを決めました。

大学院では、外見からはわからない障
がいや病を抱えている方について、インタ
ビュー調査や文献調査を行い、研究を進め
ました。日常生活では出会うことのない
様々な状況にある方々に話を伺うことで、
広い視野で物事を考える力が身
についたと思います。また、様々
な分野を専門とされる先生方が
いらつしゃつたおかげで、多様な
視点からのご指導を受けること
ができました。さらに、留学生
が多く在籍していたこともあり、
とても刺激的な環境で研究を行
うことができたと思います。

現在は、独立行政法人 高齢・
障害・求職者雇用支援機構 広島



饗庭 奈央子
あいば なおこ
大学院人間文化研究科博士前期課程生化学専攻
現独立行政法人 高齢障害者求職者雇用支援機構 広島支部
出身校：滋賀県立安曇川高等学校

支部の納付金調査課という部署で働いていま
す。主な業務は、障害者雇用納付金制度にか
かる事業所への訪問調査で、国が定める障害
者の法定雇用率に基づき、事業主に対して障
害者の雇入れの状況などについてヒアリン
グを行っています。

広島支部は中国・四国地方にある事業所を
管轄しているため、月の半分くらいは出張調
査に出ています。慣れない土地で様々な人に
出会う仕事ですので、もちろん大変なことは
多々あります。ですが、大学院在学中に、様々
な状況下にある方々との出会い、多様な考え
方に触れることができた経験は現職に活かされ
ていると感じています。今後も自分自身がこ
れぞと決めた分野で仕事ができることに自信
を持って、頑張っていきたいです。



出張先の岡山駅

Campus Topics

2017年度国立大学法人奈良女子大学説明会を全国8会場で開催中!

説明会では3学部の教員が、大学の概要や特色、大学での学びについてお話しします。また、会場出身の学生による個別相談の受付や学生生活の紹介も行っており、受験生、保護者の方々に好評です。今年度は残り3会場(11月7日広島、11月21日名古屋、11月22日浜松)を予定しており、広島と浜松は初の開催となります。是非、ご参加ください。



大学説明会で説明を行う学生



南都銀行と包括連携協定を締結!

平成29年6月19日、本学は南都銀行と包括連携協定を締結しました。この協定は、平成19年に両者間で締結した産学連携協定を発展的に解消し、連携分野を研究や教育などへ包括的に広げることで、地域産業の振興や文化の発展に一層貢献することを目指すものです。南都銀行本店で行われた協定調印式では、今岡春樹学長、橋本隆史頭取より、連携に対する抱負が述べられました。

(左)今岡春樹学長(右)橋本隆史頭取

教員によるプレスリリース!

本学研究院生活環境科学系中田大貴准教授らの研究チームは、「子どもの運動能力が生まれ月によって差があり、さらに差の表れ方にも男女差がある」ことを科学的に明らかにし、平成29年7月28日、記者発表を行いました。またこの研究結果は、同年8月1日、米国の知覚運動スキル雑誌である「Perceptual and Motor Skills」のオンライン版に掲載されました。



会見する中田大貴准教授



海外協定校から学生と教員を招聘!

本学はJSTさくらサイエンスプラン2017(※)の支援を受け、平成29年8月1日より10日間、協定校であるバングラデシュのチッタゴン大学から同大理学系大学院の森林環境科学研究所に所属する10名の大学院生と教員1名を招聘しました。参加した大学院生は、生物学への数理的手法の応用をテーマとした授業を英語により受講したほか、本学学生との交流を深めました。

(※)国立研究開発法人科学技術振興機構が展開する事業で、未来を担うアジア地域と日本の青少年が科学技術の分野で交流を深めることを目的とする。

本学学生との交流

奈良女子大学なでしこ基金

「なでしこ基金」へのご協力ありがとうございます

皆様方によるなでしこ基金へのご理解のもと、平成29年4月1日から9月30日までの半年間に7,812,263円(古本募金 234,263円を含む)のご寄附を賜りました。心から、あたたかいご支援・ご協力に感謝申し上げます。

今年度におけるこれまでの基金事業では、留学生及び本学学生への奨学金給付のほか、異文化理解・コミュニケーション能力を向上させることを目的とするグローバル理系女性育成国際サマーキャンプSCORE等への支援を行いました。

基金へのご寄附に際しましては、本学ホームページより、クレジットカード決済もご利用いただけます。また、経済的理由により修学に困難がある学生を支援するための「修学支援特定基金」では、税制優遇措置として、税額控除か所得控除のいずれかを選択していただくことが可能です。

今後も、学生に質の高い修学環境を提供すべく努力してまいりますので、引き続き、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



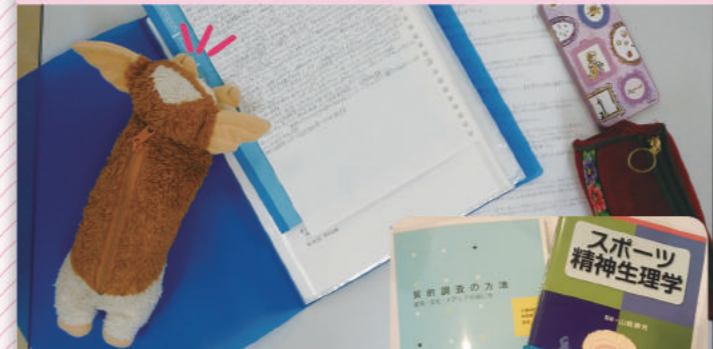
学生記者が
ナラジヨのかわいい
モノ・ヒト、
探して
みました!

Narajyo Style

ならじよ スタイル



生活環境学部心身健康学科スポーツ健康科学コース3回生
出身校:済美平成中等教育学校(愛媛県)
学生記者 とい よしみ



スポーツ健康科学コース! 実技より断然筆記が多いよ! 社会学にスポーツ生理学…忙しい! かわいいペンケースで女子力もわすれずに♪
#前期末テスト…!



文学部人文社会科学社会情報学コース3回生
出身校:兵庫県立伊丹北高等学校
学生記者 さかもと あずさ



奈良女の記念館って森の中のお城みたいでかわいい!
#narajyophoto #記念館

“かわいいもの”こだわり女子をインタビュー!



今回はアクセサリ制作をしている中谷さんにお話を伺いました。
理学部数物科学科2回生
出身校:奈良県立郡山高等学校
アクセサリ制作 中谷 有希さん

—いつ頃から制作を?

小学3年生の時からです。母が器用で、作り方を教えてもらいながら作っていました。今は自分でお店のディスプレイを見て研究したり、インターネットで作り方を調べたりして制作しています。

—これまでには何を?

イヤリングやスマホケース、ビーズ細工、ストラップを作りました。最短15分~3時間程度でできちゃうんです。できるだけ安く作るのもポイントですね。

—これからの目標は?

より完成度が高く、本格的なものを作りたいと思っています。バザー等に出品してみても興味ありますね!



取材の日のために作って頂いたアクセサリ



インタビュー
文学部人文社会科学文化メディア学コース3回生
出身校:神戸大学附属中等教育学校
学生記者 かなくら まみ



文学部人間科学科心理学コース3回生
出身校:大阪府立北野高等学校
学生記者 たかぎ もえ



記念館の外観かわいいよな~
見ててつ! 内装もめっちゃかわいいねん
講堂の天井の照明撮ったんやけど、ちっちゃい花がいっぱいついて、さすが女子大! 分かってる一つて感じ! 他の部屋にもかわいい照明いっぱいあったよ~
#narajyophoto #記念館

かわいいに囲まれて勉強のやる気もUP!

「学生寮のお母さん」にお話を伺いました!



奈良女には、全国から学生が集まっています。見知らぬ土地での一人暮らしはきっと不安も多いはず!!そこで今回は、そんな学生たちの強い味方、学生寮母さんの飯田知愛子(いいだちえこ)さんにインタビューしました。

——寮母さんとはどのようなお仕事なのでしょうか

奈良女子大学の学生寮には1回生から4回生まで計340人の学生が住んでいます。私は主に、学生宛に届く宅配荷物の受け取りや学生への引き渡し、各部屋についているトイレ、共同リビングにあるIHコンロ、アイロンといった機器の故障対応などを行っています。また、体調が悪くなった学生がいれば、大学の保健管理センターとも連携をとり、近くの病院を紹介します。この地に初めて来た学生さんは、病院の場所もわからないですわね。

——ある日の1日を教えてください

出勤したら一番に、各業者さんから届く荷物の受け取りをしています。そして、寮の入り口に掲示しているホワイトボードに学生さんのお名前を書いて、届いたことをお知らせします。最近は、インターネットで注文した商品の受け取りを行うことが多く、時代の変化を感じますね。午後は、同様の受け取りのほか、清掃員の方と一緒に掃除も行います。夜は、私の代わりに、守衛室の守衛さんが、駐在してくださっています。

1日の流れではないのですが、毎年3月と4月は卒業生の退去と入学生の入居の時期が重なるので忙しいです。また、この時期には、2回生から3回生にかわるタイミングで部屋の入れ替えをします。ですので、毎年、寮生のうち80人ぐらいは部屋が替わるのですよ。

——寮母さんになられたきっかけを教えてください、また何年くらいお仕事をなさっているのでしょうか

実は、現在の仕事に就く前に、奈良女子大学で働いていたことがあるんです。10年間ほど会計課、今の財務課にあたる部署で仕事をしていました。その後、夫の転勤で一度奈良を離れることになったのですが、再び奈良に戻り、平成11年から寮母とし

て働き始めました。今年で19年目になります。顔見知りの職員の皆さんが温かく支えてくださったおかげで、今があるのだと思いますわね。

——学生寮で生活していた学生さんと卒業後も交流することはあるのですか

卒業した学生さんが、卒業後何年か経ってから、学生寮を訪れてくれる時は、うれしく思いますわね。年賀状のやり取りをする卒業生もいますよ。

今は1R(ルーム)の1人部屋ですが、昔は4人部屋の相部屋でした。2年ごとの部屋の入れ替えもなく、学年の違う者同士、先輩・後輩の関係性がある中で共同生活だったんです。ですので、その頃の卒業生は口をそろえて、いまだに部屋のメンバーとは付き合いが深いと言っていますよ。

——どんな願いを持ってこのお仕事を続けてこられたのですか

寮母の仕事は、入寮している学生の皆さんに、健康で安全な大学生活を送ってもらうことが務めですから、とにかく学生の皆さんに、毎日楽しく元気に大学に行ってほしい、そして笑顔で卒業してもらいたい、という思いで19年間続けてきました。また、昔と比べて今は、相談ごとを受けることも減りましたが、学生さんが社会に出た後のことも考えて、「正しいことは正しい」、「違うことは違う」と言ってあげられる、本当の意味での優しさを持った存在でありたいと思って接してきました。そして、これからもこの思いは変わりませんよ。

——これから受験を考えておられる受験生の方、保護者の方へメッセージをお願いします

何と言っても学生寮は大学から近いですし、常に大学関係者の誰かが駐在しているので安全です。入寮のためには審査がありますので、入寮が叶わないこともあります。有意義な4年間のキャンパスライフを満喫するために、是非、入寮を希望してくださいね。お待ちしております!!

学生寮部屋内観



表紙の



ひと

私が所属する高エネルギー物理学研究室のエッセンスである、仲間・素粒子実験・宇宙発展をデザイン的に詰め込みました。手前の紙人形は院生の皆さんです。互いに協力しながら、日々研究に励んでいます。右側の模型はALICE実験の装置のペーパークラフトです。奥の図はビッグバン理論における宇宙発展を鏡絵にしてみました。

池田 佑加(いけだ ゆか)

大学院人間文化研究科博士前期課程物理学専攻基礎物理学コース2回生 出身校:京都府立城南豊創高等学校



編集・発行/奈良女子大学広報企画室 編集責任者/室長 小路田泰直 連絡先/奈良女子大学総務・企画課
〒630-8506 奈良市北魚屋東町 Tel 0742(20)3220 Fax 0742(20)3205 E-mail somu02@jimu.nara-wu.ac.jp
ならじよ「Today」へのご意見・ご感想を是非お聞かせ下さい。より良い誌面作成のため皆様の叱咤激励をお待ちしています。(編集部)

■バックナンバーはHPをご覧ください。▶ <http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/intro/today/index.html>